

少し前から、教会の「弟子訓練」という学びをスタートさせました。いつかはやることになるかもしれない…でも今の私にはまだ無理だ、時間もないし…と心の中で理由をつけては先述ばいにしていました。何よりも「恐れ」がありました。訓練体験者の話を聞くと、大体皆、口をそろえて「課題が多い」「毎週の課題をこなすのが大変だった」などと言うのです…！日々忙しいのに更にやる事が増えるなんて…宿題に追われるのいやだ…という思い、しょっちゅう寝落ちしてしまうのにできる自信ない、という不安が拭えませんでした。しかし、体験者は同時に「ものすごい恵みだった」「神様との濃密な時間は祝福だった」とも言うのです。「何回でもやりたい!」という強者まで…そして、今が私の「時」だったのですね、恐れよりも「やるべきなのは」「やりたい」という気持ちになっていき、決断しました。緊急事態宣言発令などにより当初の予定より3ヶ月遅れでしたが、3人の仲間と、牧師との「キリストの弟子となり弟子であり続けるための訓練」がスタートしました。まず、一番変化があったのは自分の時間の使い方でした。いかにスマホやテレビに時間を取られて(盗られて)いたかを痛感させられました。その時間を聖書を読む時間、デボーションや祈りの時間へと変換させたことで、何より自分の心の持ち様や平安さが全然違ってきました。これがまず大きな恵みです。10コ程ある毎週の課題のうち3つはレポート提出ですが、1つのメッセージ要約と感想は日曜のうちに一気に終わらせます。まだ記憶も新鮮いうちにかみしめながら振り返ることで恵みが倍増する感じで興奮してきます。みことばによるアドレナリン、すごい!あと、最初に「救いの言正」を改めて書いたことで自分の人生にいかに神様が介入され働かれていたか、どれだけ愛されていたか、を実感できたことも本当に感謝でした。その感動を何度も味わいながら、みことばを握りしめていきたいと思っています。この先まだ困難もあると思いますが、時々分かち合っていきますね♪

まきばでひとやすみ

